

日本ロレアル、内閣府が支援する「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」 行動宣言に賛同

< 報道資料 >

2016年6月15日

世界最大の仏化粧品会社ロレアルグループの日本法人である日本ロレアル株式会社(東京都新宿区)代表取締役社長ジェローム・ブリュアは、外資系化粧品会社として初めて、内閣府が支援する「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言に賛同しましたことをお知らせいたします。

■日本ロレアル株式会社の女性活躍推進施策について

1909年に創設された世界最大の仏化粧品会社ロレアルグループは、創業以来、ロレアルのDNAである「多様性」を提唱し、性別を越えた平等性やキャリア形成を尊重すべく、女性の活躍を積極的に推進しています。多様な個性や考え方は、創造性や革新的なイノベーションの源となり、ロレアルグループの戦略的事業成長をけん引しています。女性の活躍推進への揺るぎないコミットメントのもと、すべての階層において女性の登用を実現しており、経営幹部レベルに至るまで高い割合を誇っています。ロレアルグループ全体で女性の占める割合は60%に上り、ブランドを率いる指導的地位で活躍する女性の割合は全体で55%になります。

日本においては1963年から事業を開始し、1996年に日本法人である日本ロレアル株式会社が設立されました。本社の理念を継承し、社内外において多角的な視点から女性の活躍や支援を長期的視野に立って推進し、下記のとおり、数多くの実績をあげています。

社員向け 女性活躍推進の実績と取り組み

【実績】

- 2006年から2015年で指導的地位の女性の割合2倍増：2006年 25%から2015年 50%
- 経営幹部委員会における女性役員の割合：33%
- 事業部長などビジネスにおいて裁量権がある女性リーダーの割合：50%
ブランドビジネスを率いる女性の割合：11ブランドのうち、女性マネージャーは7名
- 美容部員のワークライフバランスを推進：業界で初めて、10歳未満の子供をもつ社員の育児短制度を導入。5連休取得率97%
- イノベーションの最前線で活躍：220名以上の研究者のうち女性研究者は56%
1983年にアジアで初めて日本に研究開発拠点を置き、現在、日本ロレアルリサーチ&イノベーションセンター(川崎市・溝の口)として、日本をはじめ、アジアの研究開発の中心的な役割を担う。

【主な取り組み】

オフィス社員向け「ワーキングペアレンツサポートプログラム」：2013年導入。オフィス社員を対象の育児支援プログラムとして、ワーキングペアレンツが働きやすい職場環境やキャリア形成を支援。

	制度	対象者	制度概要
オフィス社員	ワーキングマザー手当	ロレアルで出産した女性社員	育児と仕事の両立をサポートするための支援金。合計120万円を育児休業開始から復職後一年後までに4回に分けて支給
	在宅勤務	未就学児を養育する社員	一日在宅(最大年間12日取得可能。半日単位での取得も可)
	継続的在宅勤務	3歳未満の子を養育する社員	最大一日2時間、所定労働時間を短縮することができる
	看護有給休暇	未就学児を養育する社員	子供一人につき、年間最大5日間の有給休暇を付与
	都庁内保育所	0歳児を養育する社員	2016年10月から2019年3月まで。都庁内の保育所の0歳児枠を毎年度1枠利用可能

美容部員向け「LOVE & CARE プログラム」：2015 年導入。美容部員主導で策定した制度で、出産、育児、介護、家庭の両立など、さまざまなライフステージに合わせて、より柔軟で多様な働き方を選択でき、長期的視野に立ったキャリア形成を支援。

	制度	対象者	制度概要
美容部員	育児時短制度	10歳未満の子を養育する社員	最大一日2時間、所定労働時間を短縮可能
	より柔軟な働き方	勤続1年以上の社員	1日3.5時間以上、週2日以上勤務から可能
	介護休職	要介護状態の家族を介護する社員、かつ勤続1年以上	最長6カ月まで休職可能(1日単位/3回に分割取得可能)
	介護時短	要介護状態の家族を介護する社員、かつ勤続1年以上	最長3年まで時短勤務可能 (最大1日2時間短縮可能/1日単位/3回に分割取得可能)
	妊活支援	勤続1年以上の社員	ウェルカムバック制度(退職後、3年間は復職可能。ただし、面談を要する。)
	ワークライフバランス向上	勤続1年以上の社員	有休消化促進：年に少なくとも10日有休消化・年に少なくとも1回5連休取得 残業時間削減
	多様なキャリアパスを実現	全社員	Management career (店舗責任者等)のみならず、Specialist career (販売のスペシャリスト)を選択可能に
	Emotional bonding	全社員	ブランド横断的なコミュニケーションツールとしてFacebook上でコミュニティを作成 2カ月に1度Newsletterを発行し、全従業員へ送付

社会における女性活躍の支援

▶ 若手女性科学者を支援

2005年に「ロレアル・ユネスコ女性科学者 日本奨励賞」を創設。ロレアルグループとユネスコが世界規模で展開する「ロレアル・ユネスコ女性科学賞」の理念を継承。世界各国においてサイエンスの分野における女性研究者の割合は低く、日本は微増しているものの、14.6%と先進国のなかで最下位に留まっています。奨学金を通じて、生命・物質科学分野における将来有望な若手女性科学者(博士後期課程進学予定または在籍)が研究を継続し、活躍の場が広がるよう支援しています。また、次世代にサイエンスの楽しさや、キャリアの無限の可能性を訴求すべく、女性科学者を応援する日「日本ロレアル リケジョデー」を設け、啓発活動を毎年開催しています。



▶ 石巻市における被災した女性の自立支援を応援するプロジェクト

2011年より東日本大震災で甚大な被害を受けた石巻市の復興支援活動を推進。2013年から、女性の自立支援を応援するプログラムを石巻市およびNPO 石巻復興支援ネットワークとの連携のもと開始。主に20代から30代の女性を対象に、女性の起業を支援すべく、パソコン教室やビジネスマナー講座、ヘア・メイク講座など多岐にわたる講座を提供。これまでに103名が講座を修了、うち67%の受講者が起業をしています。プログラム修了後、石巻市復興政策部地域共同課男女共同参画交流推進グループが所管する「石巻市女性人材リスト」に、女性の声を行政に届ける社会参画の一環として登録する機会も提供しています。



「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言について

平成26年3月28日に首相官邸で開催された「輝く女性応援会議」を契機に、輝く女性・輝こうとする女性たちを応援する各界のリーダーたちによるムーブメントが広がっています。このような中、女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる企業の男性リーダーによる「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言が取りまとめられました。「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言ホームページ:

http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders.html

日本ロレアルについて (www.nihon-loreal.jp)

1963年から事業を開始し、1996年に日本法人である日本ロレアル株式会社が設立されました。2,500人の従業員を有し、化粧品の輸入、製造、販売、マーケティングを行っています。現在、「ランコム」「シュウ ウェムラ」「ロレアル プロフェッショナル」「ロレアル パリ」「メイベリン ニューヨーク」を含め22のブランドを取り扱っています。1983年に日本に研究開発拠点を置き、現在、日本ロレアルリサーチ&イノベーションセンター(川崎市・溝の口)として、日本をはじめ、アジアの研究開発の中心的な役割を担っています。

お問い合わせ先: 日本ロレアル株式会社 コーポレート・コミュニケーション本部・船津 TEL: 03-6911-8104